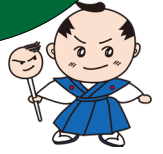




令和6年5月号



2024年のさくら

2024年の日立市のソメイヨシノの開花と満開は次のとおりでした。
かみね公園及び平和通りのソメイヨシノ

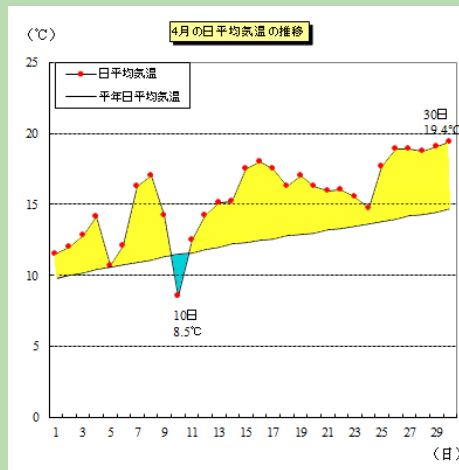
3月31日開花
4月8日満開

昨年より11日遅く、最近10年の平均より4日遅い満開



4月の気候

4月は、本州の南岸に前線が停滞することが多く、周期的に天気は変化しましたが、雨の日が多くなりました。昨年より高い気温の日が多く、月平均気温は15.5度と昨年よりかなり高く、4月として最も高くなりました。また、4月30日の最低気温は4月として2番目に高い17.5度を観測しました。月合計日照時間は151.7時間と平年の83パーセント。月合計降水量は83ミリと平年の67パーセントと、ともに少なくなりました。



一ヶ月予報 (気象庁発表)

天気は数日の周期で変わり、はじめ晴れの日が昨年より少ないですが、その後は平均と同様に晴れの日が多い予想です。平均気温は「高い」、降水量は「ほぼ昨年並み」、日照時間は、「ほぼ昨年並み」となる見込みです。



熱中症の注意の呼びかけ

熱中症の注意の呼びかけに「熱中症警戒アラート」というものがあります。県単位で発表されるため、日立市が該当するかどうかとそうでない場合もありますが、熱中症にかかりやすい気象条件が予想される場合に、環境省と気象庁が合同で発表しています。発表される基準ですが、暑さ指数(WBGT)の数値によって決まっています。暑さ指数は、気温だけでなく、湿度や日射なども考慮したもので、気象庁の無人気象観測システムであるアメダスの観測地点ごとに計算した数値が利用されています。茨城県で発表される場合は、県内のアメダスの地点で1か所でも暑さ指数が33に達すると予想された場合、茨城県に熱中症警戒アラートが発表されます。発表は前日の夕方と当日の朝で、前日に発表された場合は当日予測値が33に達する地点がなくても継続して発表されます。

今年から、災害級の暑さが予想される際に「熱中症特別警戒アラート」が環境省から発表されることになりました。この基準は、県内すべてのアメダス地点での暑さ指数が35を超えると予想される場合で、前日の14時頃に発表されます。

(熱中症警戒アラートは一般的な名称としてニュースなどで利用されますが、正式名称は「熱中症警戒情報」と「熱中症特別警戒情報」といいます)



天気用語の基礎知識

大雨特別警戒3

大雨特別警戒(浸水害)は、浸水害に対して警戒を促すものである。基準としては、過去の多大な被害をもたらした現象に相当する「表面雨量指数」及び「流域雨量指数」の基準値を地域ごとに設定し、表面雨量指数の基準値以上となる格子点がおおむね30個以上、流域雨量指数は20個以上がまとまって出現すると予想される状況であつて、激しい雨がさらに降り続けると予想される場合に市町村単位で発表される。土砂災害にも警戒が必要な場合は「大雨特別警戒(土砂災害・浸水害)」と発表される。

・・・神峰の山から・・・

毎朝、ラジオを目覚まし代わりにかけています。ある公共放送のエフエムラジオなのですが、はじめは、好きな番組の再放送がこの時間にあつたのでかけていました。その後、番組改編で、クラシック音楽になったりしましたが、この四月からは、英語の講座になりました。英語は話す聞くとも出来ないのですが、毎朝聴いているとなんとなく意味がわかるなあと感じていたら、中学生の基礎英語でした。英語に接することもありませんでしたが、今は毎朝数分だけ接しています。

話すテンションが高いので、目覚めにはいいのかもしれませんが。